

日永	壇 永き日を巡る鉄道模型かな 壇 永き日をぐるり鉄道模型かな 壇 永き日を走る鉄道模型かな 壇 永き日を廻る鉄道模型かな	2024. 9. 28	田植	壇 捗りて青田日和となりにけり 壇 捗りて植田日和となりにけり 壇 捗りて植田日和の眩しけれ 壇 捗りて植田日和に風が吹く 壇 捗りて植田日和の風が吹く 壇 捗れば植田日和に風が吹く 壇 捗れば田植日和に蝶が来て 壇 捗れば田植日和に蝶が舞ふ	2024. 9. 26 2024. 9. 27 2024. 9. 28 2024. 9. 29
立春	壇 立春の湯気のご飯とお味噌汁 壇 立春の湯気のご飯とおみそ汁 壇 立春の湯気立つご飯おみそ汁	2024. 9. 28 2024. 9. 29			
雪解	壇 雪解けて色々なもの色々に 壇 色々なものが色々雪解かな 壇 雪解けて色々なもの色に出づ 壇 雪解けて色々な色あらはるる	2024. 9. 27 2024. 9. 28			
目刺	壇 頭よくなれと目刺の苦き食ふ 壇 頭よくなりさう目刺の苦き食ふ 壇 頭よくなりたし目刺の苦き食ふ 壇 頭よくなるぞ目刺の苦き食ふ 壇 頭よくならむ目刺の苦き食ふ 壇 頭よくなるべく苦き目刺食ふ 壇 頭脳明晰へ目刺の苦き食ふ 壇 頭よくなるや目刺の苦き食ふ	2024. 7. 8 2024. 7. 16 2024. 8. 24 2024. 8. 29 2024. 8. 31 2024. 9. 23	蟻	壇 無数なる無敵の蟻の列が行く 壇 無数なれば即ち無敵蟻の列 壇 無数なれば即ち無敵蟻たかる 壇 無数とは即ち無敵蟻たかる	2024. 9. 26
			鴉の子	壇 赤子ならぬ燕の子の黒子 壇 赤子とは言へぬ燕の子の黒子 壇 人の子は赤子鴉の子は黒子	2024. 9. 22 2024. 9. 23
			目高	壇 子子も食つて目高の恙無し 壇 子子も食つて目高の子の育つ 壇 子子も食つて元気な目高の子	2024. 6. 5 2024. 6. 15 2024. 6. 29
雛祭	壇 赤ん坊のやはらかな肉ひな祭 壇 赤ん坊のやはらかな頬ひな祭 壇 赤ん坊の餅の頬つべた雛祭 壇 もちもちの赤子のほつぺ雛祭 壇 もちもちの嬰のほつぺや雛祭 壇 もちもちの嬰のほつぺた雛祭 壇 もちもちの嬰のほつぺの雛祭 壇 つまんでもみたきほつぺた雛祭	2024. 9. 25 2024. 9. 26 2024. 9. 27	空蟬	壇 空蟬と博物館の大鎧 壇 空蟬と戦国の世の大鎧	2024. 7. 1 2024. 9. 25
桃の花	壇 鬼ヶ島にも桃の花咲くころか 壇 鬼ヶ島にも桃の花咲き初めし 壇 咲き初めし桃の花ある鬼ヶ島 壇 咲き初めし桃の花見や鬼ヶ島 壇 咲き初めし桃の花見ぞ鬼ヶ島 壇 桃の花見ての酒盛り鬼ヶ島 壇 桃の花咲けば酒盛り鬼ヶ島	2024. 9. 27	トマト	壇 道のべに阿波の遍路が買ふトマト 壇 道のべに阿波の遍路が買ふ胡瓜 壇 道のべに阿波の遍路がトマト買ふ 壇 道のべに阿波の遍路がトマト食ふ 壇 道のべに阿波の遍路が食ふトマト 壇 道のべに阿波の遍路の食ふトマト	2024. 9. 26 2024. 9. 27 2024. 9. 28

秋	壇 秋なれや栗毛の猫を膝の上	2024. 8. 31	草の絮	壇 湖の漣が待つ草の絮	2024. 9. 20
爽やか	壇 爽やかに落とし物はや持ち主に	2024. 8. 30		壇 湖の大きな水面草の絮	
	壇 爽やかに落とし物早や持ち主に			壇 大いなる湖の水面へ草の絮	2024. 9. 22
	壇 爽やかに拾ひし物は持ち主に			壇 湖の方へ吹かるる草の絮	2024. 9. 23
	壇 爽やかに返還されし遺失物	2024. 9. 14	栗	壇 青二才なりやはらかな栗の毬	2024. 8. 27
	壇 爽やかに返還されし落とし物		壇 毬栗のまだ柔かき青二才	2024. 8. 29	
	壇 爽やかに戻つて来る落とし物		壇 毬栗のまだ柔かな青二才		
	壇 爽やかに帰つて来る落とし物		紅葉	壇 月見から雪見の間を紅葉見て	2024. 9. 24
二百十日	壇 尖らせつ口紅つかふ厄日かな	2024. 9. 22		壇 月見から雪見の間の紅葉かな	
	壇 尖らせて口紅つかふ厄日かな			壇 月見から雪見に至る紅葉かな	2024. 9. 25
稻刈	壇 不作とはいへど田を刈る他はなく	2024. 9. 2		壇 月見から雪見の間を紅葉見に	
	壇 不作とはいへど稲刈る他はなく	2024. 9. 26		壇 月見から雪見に通ふ紅葉かな	2024. 9. 26
十日の菊	壇 わが道は十日の菊を卓の上	2024. 9. 10		壇 月見から雪見にかよふ紅葉かな	2024. 9. 27
	壇 我こそは十日の菊を卓の上	2024. 9. 14			
	壇 我こそは十日の菊を愛づる者				
	壇 我こそは十日の菊を生ける者	2024. 9. 15			
	壇 我こそは十日の菊を活ける者				
孟蘭盆会	壇 孟蘭盆会死者も元気でゐるらしき	2024. 6. 6			
	壇 お彼岸や死者も元気でゐるらしき				
	壇 迎へ火に死者も元気でゐるらしき	2024. 6. 7			
	壇 孟蘭盆会死者も元気でゐればよし	2024. 8. 6			
	壇 孟蘭盆会死者も元気であればよし	2024. 8. 7			
	壇 孟蘭盆会死者も元気でゐて欲しい	2024. 8. 18			
	壇 孟蘭盆会死者も元気でゐて嬉し	2024. 8. 24			
	壇 孟蘭盆会死者も元気でゐてる				
	壇 孟蘭盆会死者も元気でゐてれる				
	壇 孟蘭盆会死者も元気で会ひに来る				
	壇 孟蘭盆会死者も元気で会ひに来よ	2024. 8. 25			
	壇 孟蘭盆会死者も元気に会ひに来よ				
	壇 孟蘭盆会死者も元気な顔見せよ				
	壇 孟蘭盆会死者も元気で頼もしき	2024. 8. 26			
	壇 孟蘭盆会死者も元気で来ればよし	2024. 8. 29			
	壇 お盆なら死者も元気な顔出せよ	2024. 9. 20			
	壇 お盆ゆゑ死者も元気な顔見せよ	2024. 9. 22			
		壇 お盆こそ死者も元気な顔見せよ			
		壇 お盆なり死者も元気な顔見せよ			
	蟻螂	壇 蟻螂の鳥に食はるることもかな	2024. 9. 22		

短日	壇 釘は叩き螺子は廻して日短	2024. 8. 18	冬眠	壇 冬眠に古傷疼く熊もあらむ	2024. 8. 5
	壇 釘を叩けど螺子を廻せど日短	2024. 8. 19		壇 古傷の疼きを宥め熊眠る	
	壇 釘打てど螺子を締めれど日短	2024. 9. 14		壇 古傷の疼くを舐めて熊眠る	
霜柱	壇 践みゆくは殺めるころ霜柱	2024. 9. 24		壇 古傷は今も疼けり熊眠る	2024. 8. 6
	壇 践みゆくは白き殺生霜柱			壇 古傷の時々疼く熊眠る	
	壇 践みゆくは赤き殺生霜柱			壇 古傷を舐めつつ熊の冬眠す	
	壇 参道の踏まれ踏まれて霜柱			壇 古傷の疼きを舐めつ冬眠す	
	壇 参道の踏まれ踏まれし霜柱			壇 古傷の疼きを舐めて冬眠す	
	壇 純白に踏まれ参道の霜柱			壇 傷口の痛きを舐めて冬眠す	2024. 8. 7
	壇 参道に白く踏まるる霜柱	2024. 9. 25		壇 古傷の疼きに耐へて冬眠す	
	壇 参道の一步一步や霜柱			壇 古傷の疼くがままに冬眠す	
	壇 参道の一步一步の霜柱	2024. 9. 26		壇 古傷の疼く時あり冬眠す	
	壇 参道の一步ごとの霜柱	2024. 9. 27		壇 古傷の疼く時あり熊眠る	
	壇 参道の一足ごとの霜柱			壇 古傷を舐めて宥めて熊眠る	
寒の水	壇 緋の色の緋鯉を沈め寒の水	2024. 9. 24		壇 古傷を舐めてうとうと熊眠る	2024. 8. 8
	壇 緋の色の緋鯉を生かす寒の水			壇 古傷を舐めては熊の眠るなり	
	壇 緋の色の緋鯉を秘めし寒の水	2024. 9. 26		壇 古傷と蜂蜜を舐め熊眠る	
	壇 緋の色の緋鯉を生かし寒の水	2024. 9. 28		壇 まだ傷む傷を舐めては熊眠る	
毛皮	壇 毛皮着てをれども悪い人ぢやない	2024. 8. 6		壇 まだ疼く古傷を舐め熊眠る	
	壇 毛皮好きなれども悪い人ぢやない			壇 時に疼く古傷を舐め熊眠る	
	壇 毛皮好きなれど悪人とも言へず	2024. 8. 7		壇 冬眠に昔の傷の疼くなり	2024. 8. 14
	壇 受付に毛皮を預け肉食す	2024. 9. 23		壇 冬眠に昔の傷の疼く時	2024. 8. 15
	壇 好々爺なれど肉食毛皮好き			壇 冬眠に昔の傷の疼く夜	2024. 8. 17
				壇 冬眠に古傷疼くこともかな	2024. 8. 27
			壇 冬眠に古傷疼く夜なりけり		
			壇 冬眠の古傷疼く夜なりけり	2024. 8. 29	
			壇 「咲きます」と告げて咲きたる水仙花	2024. 9. 24	
			壇 きつぱりと「私、咲きます」水仙花		

年の暮

壇 野火山火焚火も見ずに今年果つ
 壇 野火山火焚火も見ずに年果つる
 壇 野火山火焚火も見ずに今年終ゆ
 壇 野火山火焚火もなさず今年終ゆ
 壇 野火山火焚火もなさず年詰る
 壇 野火山火焚火もなさず年の暮
 壇 野火山火焚火もなさず年を越す
 壇 野火山火焚火もなさず年果つる
 壇 野火畔火焚火もなさず年果つる
 壇 野火畔火焚火もなさずで年果つる

2024. 9. 26 初日

壇 老い先を照らす初日でありにけり
 壇 老い先を照らす初日の目出度さよ
 壇 老い先を照らす初日の目出度けれ
 壇 老い先を照らす如く初日かな
 壇 老い先を照らす如く初日の出
 壇 老い先に幸多かれと初日の出

2024. 8. 12

2024. 9. 15